

要約書 (ABSTRACT OF THE DISCLOSURE)

- 誤り検出装置の誤り訂正に必要な時間を少なくするため、バッファメモリからシンドローム計算器へのデータ転送と同時に誤り検出器にもデータ転送を行い、シンドローム計算
- 5 器で誤り符号が検出されるまでは、シンドローム計算と並行して誤り検出を実行する。そして、誤り訂正器による誤り訂正後の誤り検出は、誤り符号が検出されるまでの誤り検出途中結果を使用する。これにより、誤り検出器に全データをバッファメモリから転送する必要をなくし、誤り検出処理も途中から実行できるようにする。